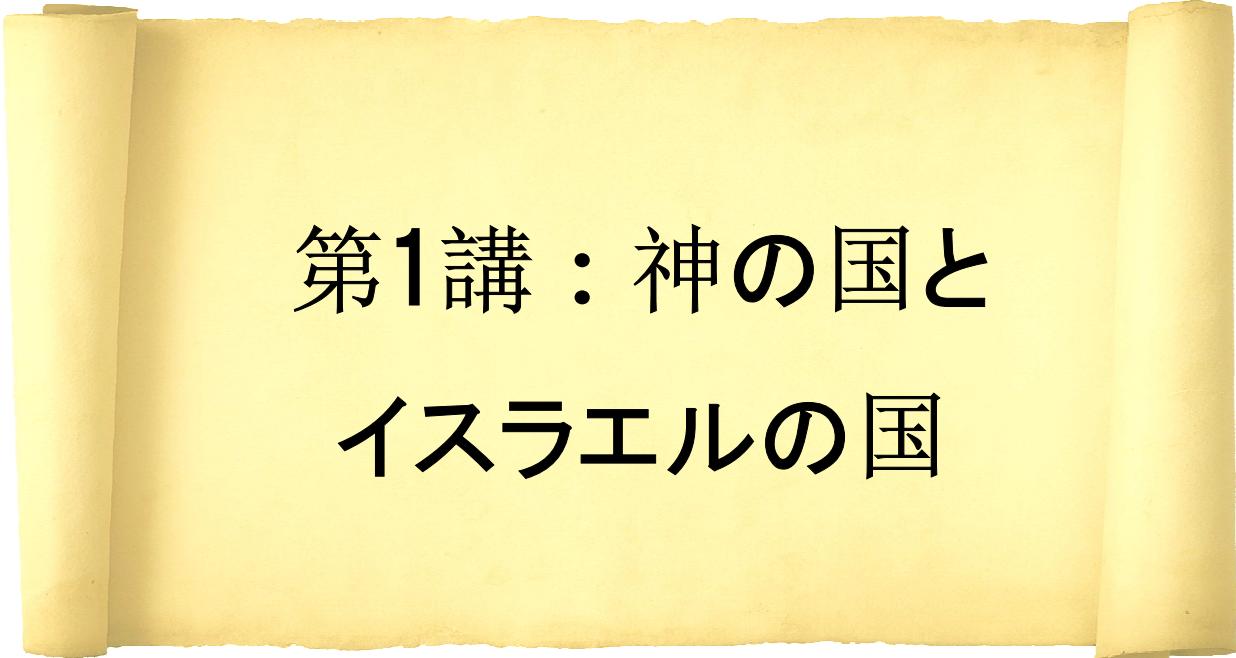


# イスラエルの開放に 向けた民族的使命



第1講：神の国と  
イスラエルの国

## 聖書全体のテーマ：神の国

- 聖書には、信仰と人生の規範、命題的真実のコレクション以上が含まれています。  
→聖書全体のテーマ：神の国の回復と完成

God's Mission( *Missio Deo* ), God's grand プロジェクト

## 聖書全体のテーマ：神の国

- ・ 全物理世界は神が直接支配する国として計画され創造された
  - ・ 神の国の回復は、人間や動物を含む被造体全体の拘束と回復を意味します
  - ・ 拘束は、創造世界全体の中で彼の臨在を完全に回復するプロセスです。
- 
- ・ 神の計画の中で、すべての人類の究極のミッションは何ですか？  
-罪から拘束される？今後被造界を治めること？  
→「anthropocentric」→神の計画の一部である  
→ theocentric:三位一体の神の栄光を表すもの(エペソ1:6、12、14)

## 神の国とイスラエルの国

使徒1:3, 6-7,

「彼が苦しんだ後、彼らには確かな証拠がたくさんあります。…彼らが集まった時、イエスに言った、「主が  
イスラエルの国を回復することがこの時であるからです。

### ● 神の国とイスラエルの国の関連性は？

イスラエルの回復がもたらし、全開放が神様を賛美する神様の国に対する旧約的期待と希望

## 神の国:イスラエルと全開放の回復

### 詩篇67

1神は私たちに恵みを与え、彼の顔の光を私たちに照らす  
(セラ)

2主の道を地上に、主の救いをすべての国  
に知らせなさい。(セラ)

5神様が民族に主を賛美させ、すべての民族に  
主を賛美させてください。

## 神の国の段階:イスラエルとの関連

### 1.神の国の始まり-創世記1-2章(創造)

-アダムの身分とイスラエルの身分

### 2.神の国の毀損/遅延 -ウインドウ3章(墮落)

-アダムの失敗とイスラエルの失敗

## 神の国の段階:イスラエルとの関連

### 3.神の国回復士(拘束士) -創3章-計19章(拘束)

a.回復方法の啓示:契約(女性の子孫-アブラハム-モーセ-新しい契約)  
'女性'?

b.神の国モデル:イスラエル-旧約時代  
→イスラエルの失敗と真の神の国とメシアへの期待と希望

c.神の国始まり:キリストの初臨と教会の誕生-新約時代  
-すでにしかしまだ  
-イスラエルの捕虜、目と耳のガリウム

## 神の国の段階：イスラエルとの関連

### 4.神の国の完成：キリストの再臨とイスラエルの国の回復 (回復)

a.メシアニック**千年王国**-エルサレムの平和- 20章

b.新しい空新しい土地、**新エルサレム** -啓21-22章

## 1.神の国の始まり-創世記1-2章(創造)

- 創造の主人：神の子のために、によって、

### ゴ1:15-17

15彼は見えない神の形であり、すべての創造物よりも先に出てきたのである。一緒に立ちました。

- 創造対象の中心：人間、神の形で創造される

→神様の臨在の前で世を治めるスチュワード、副統治者

- 最初の創造の完全性-リスク / 拘束計画

- Cultural/Creation Mandate ) → Great Commission

- アダムとイスラエル（身分、地位）

## 2.神の国の毀損/遅れ-創3章(墮落)

- アダム（人間） 失敗、罪、 墮落
  - 被造界の 同伴 墮落（審判と 呪い）
  - 創造秩序の歪みと毀損
    - ❖ シャーロム：神様が創造する時、もともと意図された豊かさと完全な秩序と関係
- 「万有の回復」（使徒3:21）
- 創造・文化命令の毀損
  - アダムとイスラエル（失敗）
  - アダムと第二アダム（失敗と成功）

### 3.神の国の回復

- 神の国の回復はすでに創世前に予定されており、私は

- テモテ1:9 -神が私たちを救い、神の聖なる召命と呼ぶことは、私たちの行為のとおりです。イエスの中で私たちに与えてくださった恵みのようにしてください。
- ペテロ1:20 -彼は創世前からあらかじめ知らせられた者やこの末世にあなたたちのために示されたのである( Who verily was foreordained before the foundation of the world )
- 啓13:8 -殺された子羊の命の中に創世以来の名前が記録されず、この地に住む者たちはみなその獸に崇拜します。
- エペソ1:9-10 -その意味の秘密を私たちに知らせました。キリスト 中で時が冷たい競輪のために予定されたのだから空にいるのか 地にあるのは キリスト 中で統一されようとしています。

### 3.神の国の回復

●神の国の回復はすでに創世前に予定されており、私は

- 4:3 -世界を創造する時から 何が起こったのか(His **works were finished from the foundation of the world**)
- 46:9-10あなたがたは昔のことを思い出してください。わたしが終末を最初から告げて、まだ成し遂げていないことを昔から見せて言うことを私の謀略が立つので、私が私のすべての喜びを成し遂げた。
- 45:21あなたがたは告げて言った、自分が誰なのか、古くから告げた者が誰なのか、エホバではないのか、私以外に他の神がないから、私は正義を行い、救いを施す神である。

### 3.神の国の回復

- 神の国の回復はすでに創世前に予定されており、私は

- 4:3 - 世界を創造する時から 何が起こったのか(His **works were finished from the foundation of the world**)
- 46:9-10あなたがたは昔のことを思い出してください。わたしが終末を最初から告げて、まだ成し遂げていないことを昔から見せて言うことを私の謀略が立つので、私が私のすべての喜びを成し遂げた。
- 45:21あなたがたは告げて言った、自分が誰なのか、古くから告げた者が誰なのか、エホバではないのか、私以外に他の神がないから、私は正義を行い、救いを施す神である。

## 神 国 回復(拘束士) 方法

- 一連の契約/約束を与え、これを達成していきながら  
神の国の回復 イルシム

➤ どうやって達成するのですか？

- 契約の民を通して(イスラエルと教会)
- 究極の契約の成就者であるイエス・キリストを通して(初臨と再臨)

## キリスト

#聖書は多くの場合、イエスの初臨と再臨に同時に言及します

- ・イザヤ52:14-15 -異王には、その顔が他人よりも傷ついたのです。その後、彼は熱放を驚かせ、列王は彼のために口を封じる。
- ・イザ61:2 -エホバの恵みの年と私たちの神の身元の日を広める
- ・9:9-10 -シオンの娘は大いに喜ぶでしょう。彼は公正であり、救いを与え、謙遜になってお尻に乗りました。

### 3.神の国回復(拘束士)段階

❖3章- 19章(拘束期間)

#### A.族長時代

- **女性の子孫契約(一般拘束士)**  
「女性とイスラエル」/「女性の子孫」とイスラエル
- **ノアの契約**
- **アブラハムの契約(特別拘束士の始まり)**  
アブラハムの肉的子孫イスラエル

### 3.神の国回復(拘束士)段階

#### B.イスラエル時代(神の国のモデル、Agent/Missionary) -特殊性の時代

- イスラエル:アブラハムの契約の成就のために誕生
- **モーセ契約**
  - 神の選択
  - 民族的特別性(長子/最初の果実、祭司長、王、預言者、油そそがれた者)と民族的使命
  - イスラエル:神の国のモデルと民族的/宣教的失敗
- バビロン有数
- **新しい契約の希望**
  - イスラエルの国の回復の予言
  - **新旧約中間期:神の国とメシア的希望の最大化**
  - →イスラエルの失敗と真の神の国とメシアへの期待と希望

### 3.神の国回復(拘束士)段階

#### C.神の国の始まり:キリストの初臨によって

- 新しい契約の拡張、精神的な達成

- 教会の誕生(新しいイスラエル/靈的なイスラエル/真のイスラエル?)

- アブラハムの靈的子孫の「神の民に加わる」

- 教会は神の国の拡張ツール/宣教的使命と存在目的(マタイ28:18-20、使徒1:8)

- 新しい契約の部分的達成

- イスラエルの残りの者

- 熱放有数、精神的な瞳と耳を食べる(「部分的に悪い」)

- イスラエルに対する契約/約束は? 民族的/宣教的召命は?

- 代替主義と回復主義

-

### 3.神の国回復(拘束士)段階

#### C.神の国の始まり:キリストの初臨によって

❖ 「すでにしかしまだ」( Already But Not Yet - fully and completely )

- 神の国
- 終末(「始まった終末論」(Inaugurated Eschatology)
- 旧約聖書の契約と約束
- 旧約聖書の終末的回復の予言
- 救い(称義-聖化-映画)、靈の拘束と体の拘束
- 一人の人？

→拡張される神の国 (はい、マスターさんのたとえ話) → 全世界

→「既に」と「まだ」の間の緊張(balance)→両極端は地揚しなければならない。

## ステップ4：神の国の完成:キリストの再臨

### A. 年王国（20章）

- 神国の私 地球的 次元の到来（精神的な次元+物理的な次元）
- 回復したイスラエルの国とエルサレム

### b. 新しい空新しい土地、鳥エルサレム（計21-22章）

- 神国の宇宙 次元の到来（靈的、物理的世界の完全な合一）

# 神の国の始まり

## 神の国の始まり：特別創造

- 当初の宇宙万物の創造の理由と目的

→神の国建設

-神の国:靈的世界+物理世界包括,靈肉が合一された世界

-神の国の3要素：領土、民、主権（統治）

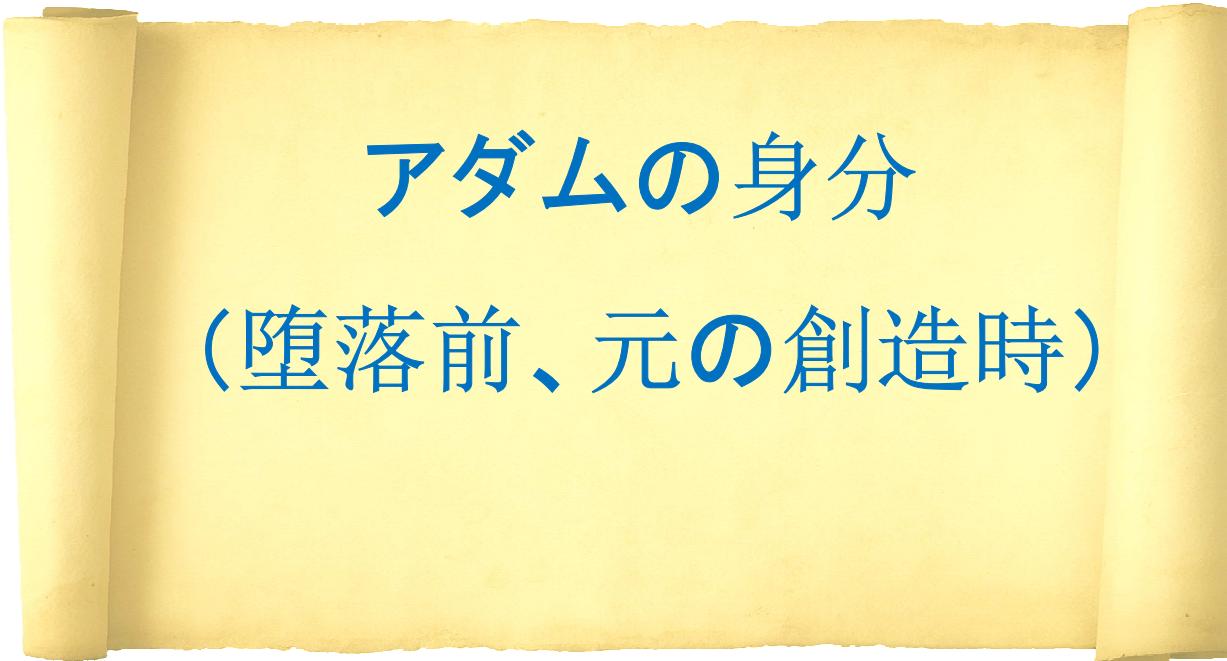
→人間に与えられた命令であり、同時に祝福を通じて実現

## 神の国の始まり：特別創造

### 創世記1:28：創造命令（Creation Mandate）

「神は彼らに祝福を与え、神は彼らに言った、生きて繁栄して地に満たし、地を征服し、海の魚と天の鳥と地に動くすべての生き物を治める してください。」

- 契約：種の祝福、地の祝福、メシアの統治



アダムの身分  
(墮落前、元の創造時)

## アダム：神の国の王

### 創世記1:28

「神は彼らに祝福を与え、神は彼らに言った、生きて繁栄して地に満たし、地を征服し、海の魚と天の鳥と地に動くすべての生き物を治める してください。」

- 土地を「征服する」（קדש、 kadesh = subdue, conquer)
  - ダビデ王の列国を征服（サムハ 8:11）
  - 土地（「エレツ」）：創造命令に7回言及
- 私は被造物を「ダシリム」（רְדָה、 radah = dominion over)
  - 動物がアダムに来る、動物の名前をつける
  - 王的主権の表現
  - ソロモン王の熱国のダシリム（王像 4:21、24）

## 文化命令:王とスチュワード

❖ 被造界を「征服して治める」王的身分の性格:  
⇒ 神の国のスチュワード シップ(a stewardship)

- 被造界を保護し(a protector)、世話し(care-giver)、管理する(administrator/ supervisor)職分を含む。

は決して崇拜の対象も、乱用／誤用、虐待の対象となってはならない  
⇒ 被造界を征服し治めるために、健全な科学と技術の発展が奨励される。

**注意！** 人本主義的、進化論的視点から、自然と動物愛好/保護運動とは  
区別されるべきです。

アダム: 神の国の祭司長

エデンの園

「エホバ神はその人を導き、エデンの園に置き、それを  
耕して守りなさい」（創2:15）

→幕屋でレビの部族の職分

「彼らは会幕の前でアロンの職務と全会衆の職務のために  
会幕で務めました。

## アダム: 神の国の祭司長

### エデンの園

1. 「耕作」( עָבֹד אָבֹד, work, serve)  
→ 「しっかりして」(do the work)
2. '守る' ( שָׁמַר שָׁמַר, watch, guard)  
→ 「垂直」(attend to)

- アダムに革の服( kutonic )を塗りました(創3:21)  
→ 幕屋で祭司が着る服(出28:40-43)
  - 神との親密な交わり
  - ライフツリーへの自由なアクセス

## エデン、幕屋、寺院、エルサレム

### 2つの物語間の共通点と並行構造(パラレル)

- 土地(Eretz):神殿の外庭( outer courtyard )
- 合計7つの談話で構成
- 最後の談話は「完成した」の宣言

「建てられたことがあるから」(創世記2:2)

「歴史を書きました」(出40:33b)

- 完成直後、評価と祝福の言葉が従う(創1:31a、出39:43)

「墮落の物語がつながる(創3章、出32章)

- 神の行動を表現するユニークな表現:「ミトハレルク」

「園に通う」(創3:8)

「幕屋に行う」(出26:11-12;サムハ 7:6)

## エデン、幕屋、寺院、エルサレム

### 2つの物語間の共通点と並行構造(パラレル)

- ・どちらも、グループが東の門を守る(創世記3:24、出25:18-22)
- ・生命木vs木形状のメノラ(金燭台)
- ・どちらも、金と貴重な宝石で建てられました
  - 金ベデリウム、ホマノ(創2:12)
  - 成膜材料:ホマノ、金(出25:3、7、28:9-14)

⇒ エデンは神の国の中の聖所、首都(Capital)  
-アダムのエデンでの追い出された意味？  
⇒ エデン=エルサレム

## 神の国でアダムの見た身分

### ● 王と祭司長

⇒ ただし、アダムのこのすべての職分と身分は神様の命令を守るという条件付

#### 1.アダムとイエス・キリスト(第二アダム)

将来オシリメシアの職分を予表

#### 2.アダムとイスラエル

今後全開放に対するイスラエルの王的、祭司長的身分を予表（出19:6）

#### 3.アダムと全人類

将来、キリストの中で人間が回復する職分：

#### 「王様の祭司」（ペテロ2:9）

アダムは全人間を代表し、将来来られるキリストを予表し、イスラエルは拘束史的にアダムを再現する」



# アダムとキリスト

最初のアダムと最後（第2）アダム

ローマ5:14

「…（最初）アダムは来る（最後のアダム）  
/モデル（type、pattern）だ」

その他: representation, symbol

## 代表性的原理

□ 両方のアダムはすべての人間を代表しています。

「一人の犯罪のために、死がその一人である。 すなわち、より恵みと義の贈り物をあふれる者たちが一人イエス・キリストとして、命の中で王様 ハリローダ つまり、ある犯罪で多くの人が正罪に至ったように、意義のある行動で、多くの人が義であると命をもって命に至ったのです。 一人の従順ではなく、多くの人が罪人になったように、一人の従順で多くの人が義人になる」。 (ローマ5：17-19)

「記録された最初の人アダムは生靈になったように、最後のアダムは生きてくれる靈になりました。 最初の人は地面から出てきたので、土に属しています。 第二の人は天から出ました」 (古典15：45-47)

「アダムの中ですべての人が死んだように、キリストの中ですべての人が人生を得る」 (古典15:22)

## 代表性的原理

- ・人間に与えられた2つの戒め：神の愛と隣人の愛
  - ・最初のアダム：誤った選択（不信と不従順、善悪と木）で二人の戒めを犯す  
→人間に元々与えられたすべての祝福、権威、身分の喪失
  - ・最後のアダム：反対の選択（信仰と従順、十字架）で二人の戒めを完全に守る  
→すべての呪い、失われたすべてを元に戻す（古典15：45-47）
- 失われた神の姿を取り戻す
  - 失われた王的、祭司長的身分を取り戻す
  - アダム（人間）に与えられた創造命令の究極の達成

## アダム：キリストの予言

### □ ハワの創造（誕生）

「エホバ神様がアダムを深く眠らせるので、眠りに落ちて彼がその葦のひとつをとり、サロの代わりに満たし、エホバ神様がアダムから取られたその葦のように女を作り、彼をアダムに導いてくださる」。（創2:21 - 22）

→キリストの死と教会の誕生、聖霊の役割の予言

### □ ハバによるアダムの犯罪→キリストの大虐待行為の予告？

点心 2:13-15

「これはアダムが最初に建てられ、岩が続いています。アダムが目を見ないで、女性が目を見て罪に陥ったのです。

## アダム：キリストの予言

### □ アダムの服（イチジクの葉⇒革）

- イチジクの葉の服

-罪人である人間自ら罪と數値、それによるすべての呪いと問題を隠して解決しようとするすべての努力と試み、方法を象徴

- 革の服：

-最初のアダムが引き起こした罪の問題について、将来最後のアダムを通して成し遂げられる神様の解決策を象徴

1) 罪の謎の原則：罪は血の流れを通してのみ死ぬことができます

2) スピードの原則

3) 賦いの始まり、過程、終わり-神は完全に主導されました

⇒**十字架を通じたイエス・キリストの贖いの罪を表明**

アダムとイスラエル

王

## イスラエル：熱放の王、長子

イスラエルは全開放の長子であり頭頭（王）である

「あなたはまさにイエスを言う、エホバの言葉に、イスラエルは私の息子、私の長子です」

「あなたがあなたの神エホバの御言葉を控えて聞いて、わたしが今日あなたに命じる彼のすべての命令を守って行なうなら、あなたの神エホバがあなたを世界のすべての民族の上に優しくさせます」（申28:1）

「エホバはあなたを頭にし、尾にならないようにし、上だけで下にないようになります。」（申28:13a）

## イスラエル：熱放の王、長子

### ・エレミヤ 31:7

「わたしはエホバがこう言っておられます。あなたがたはヤコブのために喜んで歌い、万国の頭の者 (chief of the nations, KJV/NASB/RSV/ESV)のために叫び、宣べ伝え、賛美し、イエスをエホバの民イスラエルの残りの者を救いなさい。

「エホバはこう言わされたので、あなたがたは多くの民族の前に立って、ヤコブのために喜んで叫び、あなたがたは宣べ伝え、賛美し、言う。

'ゴイロッシュ' : greatest(NLT/GNT), leading(CEB), head(YLT), foremost(NIV )

「主がわたしを民の争いから渡し、開放の最初（ゴイ・ロシュ）をとられたから、わたしが知らない民がわたしに仕えておられるのです。

## イスラエル：熱放の王、長子

-将来来た熱放は長子として回復されたイスラエルを認めて仕えるようになる。

「あなたの神、主があなたに許されたように、あなたに祝福を与えてください。

「主はわたしを民の争いから渡し、熱放の一番になったので、わたしが知らない民がわたしを仕えているのです。

「エホバは私たちに万人を、国を私たちの足の下に服従させます。  
わたしたちのために企業を選ぶと、すぐに愛されたヤコブの映画ローダ  
(セラ)」 (詩47:3-4)

「あなたに仕えない民と国は破壊されます。その民は必ずしも滅びます」  
(イザ60:12)

## イスラエル：最初の果実

**イスラエルは全開放の最初の果実 (firstborn, first fruit)**

「イスラエルはエホバのための聖物であり、すぐに彼の放散の最初の果実です。

「あなたがたの初めて熟した穀物粉餅を大隊にエホバに巨済にささげる」（民15：17-21）主管する」（イザ14：2）

## アダムとイスラエル：王/長子/最初の果実

- **長者権（初実）と代表性の原理（principle of representational）**

Righteousness, corporate representation):

- すべての長子、最初の果実、最初の散産/生祝は神のものであり、その後従う子孫/実/放散/生祝全体を神の前で代表する
- 最初の実が神様に完全に与えられると、その後に続く残りの全体が神様の祝福を受けるようになる。すなわち長者、初の実は神様の恵みと祝福が残りに流れ込む祝福の通路となる。

→長子権と最初の果実に対する神の命令は、神が人間を「恵み」として祝福するために主権的に選ばれた聖書的原則です。

-ソドムとゴモラの義人

-初めての実であるイエス様

## アダムとイスラエル：王/長子/最初の果実

- 長者権（初実）と代表性の原理（principle of representational）  
Righteousness, corporate representation):
  - イスラエルは開放の長子であり、最初の果実として神に選ばれたので、神の前で開放を代表する。
  - 全開放を祝福するために、福音も長子イスラエルに先に伝えられ、また先に伝えられなければなりません。

⇒ 「まずはユダヤ人に」の原理

は福音を恥じていません。この福音はすべての信者に救いを与えてくださる神の力になるからです。

## アダムとイスラエル：王/長子/最初の果実

### • 長子園（初実）と代表性の原理

立てられるようになれば、神様が定められた代表性の原理によって神様の祝福が全開放に臨むことになる。

「後日にはヤコブの根が埋められ、イスラエルの杭が浮かんで花が咲き、彼らがその実に地面を埋めるようになる」（イザ27:6）

「神は私たちに恵みを施し、彼の顔の光を私たちに非追悼主義の道を地上に、主の救いをすべての国に知らせました。…神が私たちに祝福を与えられるので、地のすべての終わりが神を恐れています。」（詩67：1-2、7）

「彼らの倒れが世界の豊かさになり、彼らの失敗が異邦人の豊かさになれば、まさに彼らの充満である」（ローマ11:12）

• 彼はイスラエルを長子として建てた神の主権的選択を尊重し、そのような秩序に順応し、  
「整列（Alignment）」されると、熱室には大きな祝福と靈的対角性、復興が臨むことになる。

⇒**イスラエルの回復は「世界宣教の鍵」**

## イスラエルの長子として 選択の性格

「選ばれたとすれば、先祖たちとして愛を着た者」(ローマ11:28b)

「あなたはエホバ、あなたの神の聖民です。エホバはただあなたを愛しておられるか、あなたの先祖に与えられた誓いを守ろうとして、あなたの力の手であなたを導き、あなたがたを終えた家の中でエジプト王のすぐ手から速やかにしましたか」(申7:6-8)

- は決して彼らの義、正直さ、または利点のためではない
- 主権の選択
- 神の愛することによる選択
- 小さくて弱い者を通して神の栄光を明らかにするための選択

## イスラエルの長子としての選択の性格

- 先祖に対する神の契約の忠実さによる選択

「あなたの神、エホバが彼らをあなたの前から追い出した後、占いはあなたの正義で終わりではなく、あなたの心が正直であり、言葉ではあります。9:4-6）

「福音にすれば、彼らがあなたがたのために敵になった者であることを選ばれたならば、先祖たちにして愛を受けた者であり、神様の賜物と召しには後悔することはない。（ **irrevocable** ）」（ローマ11:2-29）

## 長子の選択と神の主権

- 'ツール的'、'機能的'選挙- '偏愛的'選挙ではない

「神のイスラエル民族の選択は、ある民族の自尊心や優越の問題ではない。その選択は、民族の大きさや重要性に基づくものではなく、一つの小さなグループを通して神様の働きを成し遂げるための目的のための機能的選択である」

❖と偏見:ユダヤ人、異邦人の両方に

⇒**全開放救いと祝福のための宣教的選挙**

「あなたを祝福する者には、わたしが祝福し、あなたを呪う者には、わたしが呪われる所以、地上のすべての族があなたとして祝福を得ると言わされた」（創12:3、また創27:29、民24:7）

イスラエルはエホバのための聖物、すなわち彼の放散の最初の果実です。

## 長者の特権と責任

- 長子は他の人のための祝福の通路でなければならず、そのために神の前で完全な信仰で立たなければなりません。
- 他の人に仕えるために様々な「利益」が与えられます

「それはユダヤ人の心が何であり、割礼の恩恵が何であるかということです。

- 長者は二重の継承を受ける。

-二人の息子(エブライムとマナセ)を通じた長子ヨセフのカナンの地の二つの持分を継承

## 長者の特権と責任

- 長者は、神にその罪によって罰を受けるときは、他の人々よりも先に、そして二重の罰を受けるようになる。

「悪を行う各人の靈には苦難と苦しみがあります。まず、ユダヤ人に、そしてヘラインに行きます」（ローマ2：9）

「あなたがたの神が言われた、「あなたがたは慰めなさい。わたしの民を慰めなさい」。やるハニラ」（イザ40：1-2）

## 長者の特権と責任

- 長子は神様から賞を受ける時もやはり他の人々より先に、そして二倍の賞を受けることになる

「善を行なう各人には栄光と尊貴と平鋼があります。まず、ユダヤ人に、そしてヘラインに言う」(ローマ2:10)

「あなたがたは恥の代わりに報酬を受け取り、凌辱の代わりに分け前で楽しむことになるので、彼らの土地から突き出て永遠の喜びがある」(イザ61:7)

「また、あなたが言うのはあなたの契約の血です。わたしはあなたに甲状腺または返済するでしょう。」

## 長者権の猶予、そして回復

- イスラエルの長子としての選択は永遠であり、決してキャンセルされない
- しかし、その長子の身分に応じた祝福を享受し、その使命を完全に成し遂げることは条件的であり、その条件はイスラエルの従順である
  - 従順と信仰という反応が続かないとき、イスラエルの長者的身分は一時的な喪失 または猶予され、イスラエルは 約束された長子の祝福と権利を味わうこと が できなくなる。
  - この期間中、熱房が長者的役割を担うことになる。しかし、この期間中でも、イスラエルの長者の身分は決してキャンセルされません(ローマ8:29)
  - イスラエルが神様の前に完全に回復するようになる日、イスラエルは失われた長者的身分と位置、それに伴う祝福と使命を取り戻すことになる。
- ❖最後の日、イスラエルの長者の身分が回復することを暗示
  - 倍の上級
  - 帰ってきた蕩子のたとえ話

アダムとイスラエル

祭司長

## イスラエル:列国の祭司長

**イスラエルは全国の部屋について祭司の国です**

**「あなたがたはわたしに対して祭司の国になり、聖なる民になる。あなたはこの言葉をイスラエルの人々に告げる」**

**「あなたがたはエホバの祭司であると言われています。人々はあなたたちを私たちの神の奉仕者と呼び、あなたがたは開放の富を食べ、彼らの栄光を得て誇ります」(イザ61:6)**

## イスラエル:列国の祭司長

### □ エホバについて「祭司の国」？

- 「Kingdom of priests」
- (「Royal priesthood」(LXX)、「priestly kingdom」(Bulgata))

1. kingdom composed of priests,
2. kingdom ruled by priests
3. kingdom taking up the role of priesthood (for all nations)

「一つの区別された祭司長国家として、元イスラエル民族は、主の神に仕える聖なる祭司長を持つ民族です。」（チョン・ヨンホ）

## イスラエル:列国の祭司長

### 1.神と世界のすべての民族の間の仲裁人

→メシアを全人類に招待することで「熱国を神様に、神様を熱国に」  
仲裁する役割

「エホバはヤコブの虚偽を見ないでください。イスラエルの敗北を見ない  
でください。」

-神殿制度と祭司長、犠牲祭司を通じて

## イスラエル:列国の祭司長

### 2.神様の前で熱国を中報的に代表、代理

申32:8「極めて高い者が熱国の企業をくださるとき、人種を分別するときにイスラエルの子孫の效能通りに 民族の境界を定められた」( Song of Moses )

- 創世記10章:七十列国
- 「… ヤコブの家の人としてエジプトに至った者の導きは七十人だった」(創46 :27b)
- 「彼らがエリムに来たので、そこに水の泉の十二人とやし七十週があるので、彼らは水のそばに幕屋を置く」

## イスラエル:列国の祭司長

### 2.神様の前で熱国を中報的に代表、代理

- イスラエルの70長老→サンヘドリン公会
- 神との契約/食事の交わり：出24章  
「モーセとアロンとナダブとアビフとイスラエルの長老七十人が上がってイスラエルの神様を見た。  
• エホバの神の降臨  
、彼に臨んだ神を七十長老にも臨ませた。
- 民数記29枚、初幕節に70匹の子牛ドリーム
- ルカ10：12弟子に続く70弟子の宣教派遣

## イスラエル:列国の祭司長

### 3.異邦救いのための犠牲と贖い

• 聖書はイスラエルを目が隠され、耳が詰まった民族として語っています。  
に聞きなさい、あなたがたの盲目の人たちであることを明らかにしてください。そうではありません」（イザ42：18-20）

「目があっても見えず、耳あっても聞けない民を導きなさい」（イザ43：8）

「彼らが知らず、悟ることもできないのは、彼らの目が隠れて見えず、彼らの心が暗くなつて悟ることができない」（イザ44:18）

## イスラエル:列国の祭司長

### 3.異邦救いのための犠牲と贖い

- イスラエルがこのように目が覆われ、耳が詰まることになったことには、神様の主権的、摂理的側面があることを明らかにしています。

「エホバは言った、「この民に言うことを聞いて聞くことはできません。」下へ」  
(イザ6:9-10)

これは預言者イザヤの言葉を成し遂げようとした。彼らの目を遠ざけ、彼らの心を頑固にしたので、これは彼らが目で見て、心で悟り、戻って私を苦しめないようにしようとした」(ヨハネ12:37-41)。

- イスラエルの目が隠れる→神の懲罰的・摂理的次元

## イスラエル:列国の祭司長

### 3.異邦救いのための犠牲と贖い

#### 神の主権的な働き

「あなたがたは驚き、驚き、あなたがたは盲目になり、盲目になり、彼らの醉いがワインで終わりではなく、彼らのねじれが独りで終わりではないからです。それで、すべての啓示はあなたがたに封印された本の言葉のようになりました。知恵者の知恵がなくなり、名綴者の総名が隠されている」(イザ29:9-11、14)

「近いうちに大阪城を見てウシと言われました。今あなたの目に隠されています」(ルカ19:42)

「記録されたことは、神が今まで彼らに混沌とした心靈と見えない目と聞くことができない耳を与えられたことのようです」(ローマ11:8)

## イスラエル:列国の祭司長

### 3.異邦救いのための犠牲と贖い

- 神がイスラエルの目と耳を選んだのは、異邦救いのための神の主権的摂理的な歴史でした。

「それで、わたしは言ったから、彼らが倒れるまで失足したのか、それはできません。彼らが倒れたので、救いは異邦人にやって来て、イスラエルに時期尚早になつた」(ローマ11:11)

「兄弟よ、あなたがたは自分に知恵を持っていますが、この謎をあなたが知らないことを私は望んでいません。

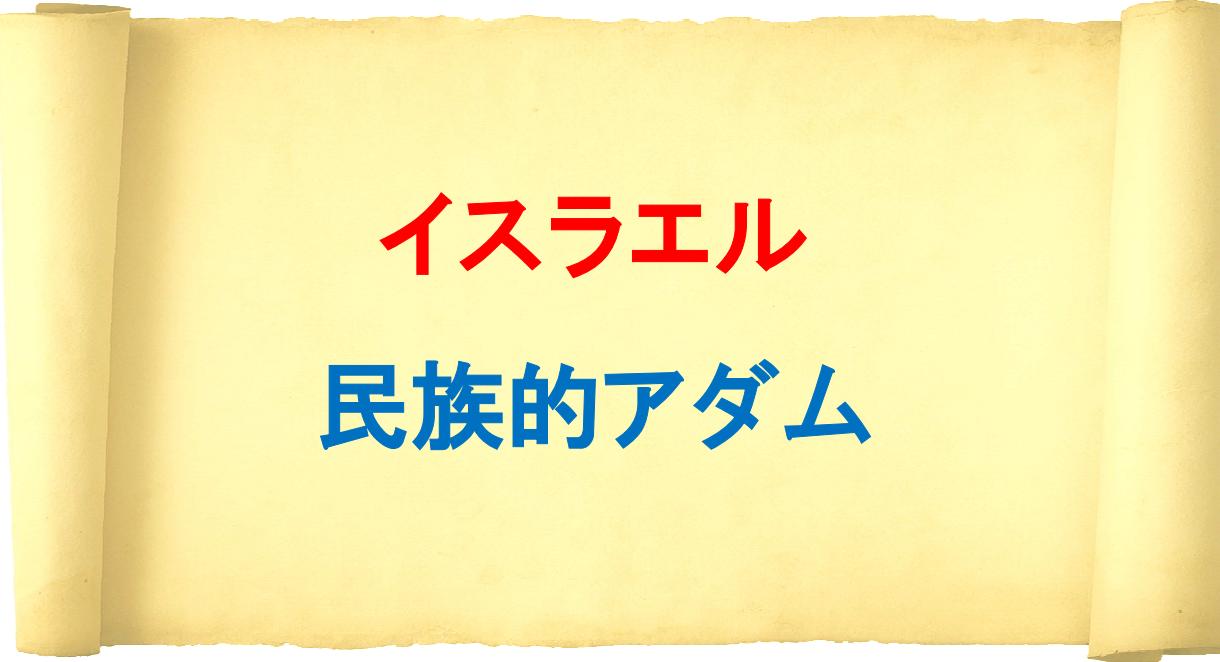
「福音にすれば、彼らがあなたがたのために(あなたのために)敵になったのです  
…」(ローマ11:28a)

## イスラエル:列国の祭司長

### 3.異邦救いのための犠牲と贖い

- イスラエルは、イエス・キリストを拒否することによって、メシアを殺した者たちの汚名を上書きし、福音の敵として熱放から大きな迫害を受けなければなりませんでした。
- しかし、聖書はイスラエルが彼らのメシアを拒否したことに神の摂理的次元で彼らの目を隠して耳を塞いだ側面があることを明らかにしています。それはすぐに福音が成され(十字架)異邦に行って異邦を救うためだった。
- このような側面からイスラエルは、全人類の大祭司として熱放救援のため過越祭犠牲となった彼ら民族の王イエス・キリストの足跡を、彼ら自身が望んだか望んでいなかつたに従って歩くことによって、熱放の祭司国として熱放救いのための一種の「犠牲的」。

「記録されたところ、わたしたちは終日主のために殺され、屠殺される羊のように励ましたのです」(ローマ8:36)



イスラエル  
民族的アダム

## アダムとイスラエルの相応性

イスラエルは一つの民族として全人類の前でアダムを再現する。

- 神はアダムを創造されました
  - 神はイスラエルを創造されました
- 神はアダムをエデンに置きました
  - 神はイスラエルを約束の地に置く
- 神はアダムと契約を結んだ
  - 神はイスラエルと契約を結んだ

## アダムとイスラエルの相応性

- **アダムの契約vs 市内産契約⇒ 両方とも条件付き契約**

- アダムがエデンに住み続け、命の木に近づく特権を享受できることは、アダムが神の命令に従うときにのみ許された。
- 命の木と善悪と木、2つの間の選択はアダムの前に置かれました
- イスラエルが約束された土地に留まり続け、神から約束されたすべての祝福を享受できるのは、イスラエルが神の戒めに従うときにのみ許された。
- 祝福と呪いの選択はイスラエルの前に置かれました

「見よ、わたしは今日の命と祝福、死と怒りをあなたの前に置いています」  
(申30:15-20)

## アダムとイスラエルの相応性

- ヘビの誘惑とテスト

- **最初のアダム**：善悪科での試験

「食べる仕事もしっかりしても賢くなるほど 貪欲である」（創3：6）

⇒ 「肉体の欲、目の欲、生の誇り」（曜日2:16）

- **民族アダム**：イスラエルの荒野試験

- **第二アダム**：イスラエルの王の荒野テスト

- 第一アダムの失敗⇒民族的アダムイスラエルの失敗で再現

第二アダム（イスラエルの王）の勝利⇒イスラエルの 究極の回復と成功

## アダムとイスラエルの相応性

- 不信と不従順の結果:

- **アダムの不従順:**

- 死
  - エデンから追われた
  - 東に向かってバビロンに住んでいます

- **イスラエルの不従順:**

- 死
  - 約束の地から追われた
  - 東に捕らえられ、バビロンに住んでいます。

⇒創世記物語 vs イスラエルの民族的歴史の類似性

「モーセの歌」(新32章)

## アダムとイスラエル：拘束史的相関性

- アダムは人類の長子として全人類を代表し、イスラエルは熟放の長子としてすべての民族を代表する。
- アダムの失敗は神の前からやがて来た人類の失敗であり、イスラエルの失敗はすべての民族の失敗である。
- アダムの失敗は将来のイスラエルの失敗を予表し、イスラエルの失敗はアダムの失敗の民族的次元での再現です。
- 神様は、選択されたある民族イスラエルの失敗を通して神様の超自然的な恵みがなければ救われることができない人間の絶望的な状態をもう一度全人類に見せてくださったのです。  
⇒ イスラエルの失敗は、全人類の神様の前での失敗を証明、確定したものです。
- アダムの失敗とイスラエルの失敗は、今後来る「第二のアダム」であり、「イスラエルの民族的王、メシア」であるイエスを通して挽回される。
  - もともとアダムに与えられたすべての職分と身分、使命が回復、達成
  - もともとイスラエルに与えられたすべての民族的使命と身分が回復、成就



イスラエル  
預言者、証人

## イスラエル：熱放の預言者-種、証人、宣教師

- ・イスラエルは神を全開に告げる預言者的役割を果たすように選ばれ、召された。

「エホバは、人が彼らを害することを許さず、彼らのために王たちを叱って言うよう、私の油を注いだ人に手を触れずに、わたしの預言者を害しないでください」  
(逆相16：22-23)

⇒ 開放に向けた宣教師的使命

- そのためにイスラエルに
  - 特別啓示 与えられ（聖書）
  - メシアが誕生したし、
  - 神様を熱房に知らせる証拠と証人の召命が与えられた

## イスラエル：熱放の預言者-熱放の光

「立ち上がって光を放ちなさい。 あなたの光が上がり、エホバの栄光があなたの上に臨んだから、暗闇が地を覆い、カムカムハムが万民を選び、主があなたの上に臨み、彼の栄光があなたの上に現れる。 国はあなたの光で、王たちはあなたの光に輝きます」（イザ60：1-3）

「エホバがあなたに誓ったように、あなたを立てて自分の性民になるようにしてください。 地上のすべての民がエホバの名があなたのために呼ばれるのを見て、あなたを恐れてください」（申2：9-10）

「わたしはわたしの神エホバの命じられた通り、規律と法律をあなたがたに教えたのです。 この大きな国の人々は、果たして知恵と知識のある民であると言うでしょう。」（申4:5-6）

## イスラエル：熱放の預言者-熱放の光

### ● 受動的証人、宣教的使命

イスラエルは神の言葉通りに生きる神の国のモデル国家です。されることによって(「神の聖なる民」)次の熱放に向けた預言者的使命を行う。

- 神の言葉が真実であることを証し-神の民の生活に約束された繁栄と豊かさ、平和、喜びを通して
- 神のすべての性格を明らかに
  - 誠実で慈悲深く、恵み、長持ち、善と真理の神
  - 罪を赦し、裁きをする
  - 神様はただ一人、嫉妬される神様、聖なること、正義の神様
  - 神の「主になる」全開放に証拠(revelation)
- 神の救いを全開に伝える
  - 律法を通して:聖さ、公義、悔い改め、罪の汚れと罪の赦し、贖いの犠牲と拘束、血の契約が何であるか
  - この地での成功、祝福に向けた実用的な知恵

⇒イスラエルの民族的生活、歴史、彼らの現存自体が開放に向けた神の特別啓示

## イスラエル：熱放の預言者-熱放の光

- 積極的 証人、宣教的使命

- 求心的なミッションの役割

- イディオピア女王シバのソロモン訪問

- アラム将軍ナアマン将軍

- 遠心的ミッションの役割-部分的

- ヨナの ニネエミッション

- 神の懲戒の中で果たした宣教的な役割

- バビロン捕虜のユダヤ人

- 帰還後のディアスポラユダヤ人

→アブラハムの子孫を通して天下万民に祝福を任せるというアブラハムの契約を成就

## イスラエル：熱放の預言者-熱放の光

### ● 終末論的 証人、預言者の使命

最後の時、イスラエルを通って来た熱放の視線をイスラエルに向け、最終的に神様を知らせる役割

→神様が開放に向かってイスラエルにシンボル（バナー）を立てて、トランペットを副心

「エホバは熱放に向かって旗を立て、イスラエルの追われた者たちを集め、地上のどこからでもユダの散らばった者たちを集めます」（イザ11:12）

「世界のすべての住民、地上に住むあなたたち 山の上に旗を立てれば、あなたがたは見て、トランペットを吹くならば、あなたがたは聞く」（イザ18：3）

「主エホバはこう言います。 わたしは私の国に向かって手を取り、民族に向かって私の旗を建て、彼らはあなたの息子を抱きしめ、あなたの娘を肩に入れてくるでしょう」（イザ49:22）

「シオンでトランペットを吹き、わたしの聖なる山の中で警告の音を鳴らして、この地の住民たちに震えさせてください。 2:1）

## イスラエル：熱放の預言者-熱放の光

### ● 終末論的 証人、預言者の使命

#### 終末論的な旗、トランペット

- イスラエルを集める（全世界からの後藤帰還、国家的回復）
- 2000年ぶりの建国、エルサレムの回復
- イスラエルとエルサレム、土地問題をめぐる国際的な紛争と紛争（スカリヤ12-13章）
- 的な反ユダヤ主義、反イスラエル主義、国際的分離
- 終末論的な戦争状況  
(詩篇83 戦争、曲と魔曲 戦争、おかしくお金戦争)
- イスラエルによる熱国の審判

## イスラエル：熱放の預言者-熱放の光

### ● 終末論的 証人、預言者の使命

⇒ (イスラエルで最後に)熱国 私 エホバ人を知らせる

- 「主エホバがこう言わされたから、わたしがいろいろな民族の中に散らばっているイスラエルの家族を集め、彼らとして、いろいろな国の目の前でわたしの聖さを表わすときに…」(ゲル2:25)
- 「熱国が私をイスラエルを聖なるエホバであると知らせる」(ゲル37:28)
- 「…私があなた(イスラエル)で話す 異邦人の目の前でわたしの神聖さを表わし、彼らでわたしを知らせようとするのです」(ゲル38:16)
- 「このように、わたしは多くの国の目にわたしの尊厳とわたしの聖さを示して、わたしを知るので、彼らはわたしをエホバであると知らせる」(ゲル38:23)
- 「わたしがわたしの聖なる名を民のイスラエルの真ん中に知らせて、再びわたしの聖なる名を汚さないようにしなさい。(ゲル39:7)



イスラエルと  
キリスト

## イスラエルとキリスト

### ● イスラエルの民族的生活とキリストの生活の間の並行構造

- ・ 息子をエジプトから呼ぶ
- ・ 水を流す-洗礼を受ける（古典10：2、マタ3：16）
- ・ 荒野でのテスト 受け取る
- ・ とらを与えるために山に上がる（山上水訓）
- ・ 異邦の光の使命（イザ42：6、49：6）

## イスラエルとキリスト

### イスラエルの民族的生活とキリストの生活の間の並行構造

- エジプトに降りたそこから呼び出された

「イスラエルが幼い頃に私が愛し、わたしの息子をエジプトから呼び寄せた日々」（号11：1）

「ヨセフが起きて、夜に赤ちゃんと彼の母親を連れてエジプトに出て、ヘロデが死ぬまでそこにいました。

- 水を通る-紅海の洗礼（古典10：2、マタイ3:16）/ヨルダン川の水洗礼

- 荒野で試される

- 神が荒野につながる
- まったく同じ性格のテスト
- -失敗/神の言葉に対する信仰-勝利

## イスラエルとキリスト

### イスラエルの民族的生活とキリストの生活の間の並行構造

- **山でのトラの教え**  
-とらの精神に基づく真の解釈（山上水訓）
- **犠牲的な役割**（熱放の祭司長／全人類の大祭司）

⇒ 「**第7講、イスラエル：祭司（3）参照**」

- **開放に向けた使命 - 「異邦の光」**（イザ60：1-3対イザ42：6。 49:6）
- **死んでから3日で再び生き残った**

「わたしたちがエホバに帰ると、エホバはわたしたちを引き裂かれましたが、わたしたちは良いものになるでしょう。

# イスラエルの民族的使命とキリスト

## 1. イスラエルの最初の民族的使命⇒神の虎に従う使命

「イスラエルを聞いてください。（「 Shema Israel」）私たちの神エホバはただ唯一のエホバです。（申6:4-9）

⇒イエス様はトーラを完全に成就に来られ、成就された

「わたしが律法(トーラ)や預言者や迷いに来たとは思わないでください。」

● イエスはトーラの真の解釈者→「生きているトーラ」（ヨハネ1章一みことばが肉体になる）

-「…したことをあなたがたが聞いたが、私はあなたがたに言う…」（マタ5章）

-安息日論争/姦淫な女性の逸話-エホバの指

● イエスはトーラのすべての戒めとトーラの真の精神(神の愛、隣の愛)を守りました

⇒十字架の死を通して

## イスラエルの民族的使命とキリスト

### 2. イスラエルの第二の民族的使命⇒異邦の光となる使命(イザ60:1-3)

⇒イエス様は十字架の死と復活、すなわち福音を通して究極の異邦の光となつた

#### ❖予算

- 共生愛の大部分はガリラヤ湖の近くで行われました  
-「異邦のガリラヤ」(イザ9:1、マタイ4:15)
- 復活後、弟子たちが行く前に「まず」ガリラヤに行きました。  
-ヨセフはヤコブとその食物が来る前に「最初に」エジプトに降りました

# イスラエルとキリスト

## イスラエルの民族的生活とキリストの生活の間の並行構造

- ・ イエスの共生の間のいくつかの主要な出来事は、イスラエル民族が歩んだ歴史的旅程を再現しています。
- ・ イエス・キリストはイスラエルとの並行的な旅程でイスラエルの不従順を従順に、彼らの不信仰を信仰に、彼らの失敗を勝利に変えることによって、ユダヤ人の王として神様の前でイスラエルを代表してイスラエルの失敗を逆転させている。

### これらの並行性は

- 1)イスラエルの王キリストがイスラエル民族の運命を自分に同一
- 2)将来、イスラエルに新しい契約が成就するとき、彼らの民族的王が収めた勝利の中で、イスラエルも彼らの過去の失敗と過ちを克服し、神様に完全に回復され、結局は勝利することを予見的に見せて確証すること。

## イスラエルとキリスト

- イスラエル-キリスト：同じ職分と身分、使命を共有

- 王的身分-長子、王、最初の果実
- 祭司長的身分
- 預言者の身分
  - ⇒ 「エホバの油そがれた者」
- エホバのしもべ-苦しみのある種（イザ52-53章）
- エホバの証人
- 異邦の光
- アブラハムの子孫

## エホバの油そがれた者

### ● イスラエル

「しかし主は主の油そがれた者にノハサを倒してしまい、主のしもべの契約を憎み、彼の棺を地に投げて貪られるようになった」（詩89：38-39）

「その時、あなたがたの人数が少なくて、見えないものがあり、その地に客になり、この民族からその民族へ、この国から他の民へ エホバは人が彼らを害することを許さず、彼らのために王たちを叱り、私たちの油を注いだ者に手を触れずに、わたしの預言者を害しないでください」（歴代16：19-22;詩105：12-15）

「主は怒りを放ち、地をたたき、分を内射し、さまざまな国を踏み出されたのです。ナオサ悪人の家の頭を打ち、その基礎を床まで露出させたのだ。 （セラ）」（和3：12-13）

## エホバの油そがれた者

### ● イスラエルとキリスト

「どうして異邦の国々が怒り、民族たちが無駄なことを飾るのか、世の軍王たちが出てきて、管員たちがお互いを試みて、エホバと彼の油そがれた者に対抗し、私たちが彼らの一番下を切って、彼の縛りを外してしまおうと思っているのです。」  
2:1-4)

「主のしもべたちが受けた誹謗を覚えておいて、多くの民族の誹謗が私の懷にあるからです。

「エホバに対抗する者は、山の山を目覚めさせ、天からウレで彼らをチシリロだ。ハニラ」(三相2:10)

## イスラエルとキリスト

- イスラエル- キリスト：同じ職分と身分の共有

⇒これはイスラエル民族と彼らの王が「熱放救」という使命と共に持っていることを明らかにするものである

⇒これはさらに、イスラエルが来た開放の救いの主であるメシアの民として、その王であるイエスの人類の拘束を補助/動力することを示すもの

「これは救いがユダヤ人たちにあるからです」（ヨハネ4：22）

